

# 見本

(主たる業種が指定業種)

## 中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-②) (注1)

令和 年 月 日

(申請先) 茨木市長

(申請者)

住所

名称

氏名

印

電話番号

※自署の場合は押印不要

私は、〇〇〇業(注2)を営んでいるが、下記のとおり、〇〇〇〇(注3)が生じているため経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

両方とも5%以上減少が要件↓

売上高等

$\frac{B-A}{B} \times 100$	主たる業種の減少率	<input type="text"/>	%
	全体の減少率	<input type="text"/>	%

A: 申込時点における最近3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等  円

全体の売上高等  円

B: Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等  円

全体の売上高等  円

(注1) 本様式は、主たる事業(最近1年間の売上高等が最も大きい事業)が属する業種(主たる業種)が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 〇〇〇には、主たる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類業種名)を記載。

(注3) 〇〇〇〇には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

### 【必要書類】

- ① 認定申請書2部
- ② 5号認定(経営安定対策資金、国指定業者)
- ③ 主たる業種・全体の月々の売上が分かる試算表や売上台帳の写し(直近3か月及び前年同期間の売上高)
- ④ 税務署の受付印のある直近の確定申告書の写し、法人の場合は決算書別表1の写し
- ⑤ 電子申告の場合は「メール詳細」または税務署で受け付けたことがわかる書類の写し
- ⑥ 社外の代理人による申請の場合は委任状

※試算表や売上台帳が未作成の場合でも元帳など売上のわかる書面の写しをご持参ください

※いただいた書類はお返しできませんので、必ずコピーしたものをお持ちください。

# 見本

## 5号認定イー②（経営安定対策資金、国指定業者）

### ① 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高

当社の主たる事業が属する業種は \_\_\_\_\_（※1）

業種（※2）	最近1年間の売上高	構成比
●●●●●業	円	%
△△△△業	円	%
○○○○業	円	%
■●●●業	円	%
企業全体の売上高	円	100%

※1：最近1年間の**売上高が最大の業種名（主たる業種）**を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2：業種欄には、日本標準産業分類の細分類業種名を記載。

### ② 最近3か月の売上高

主たる業種の最近3か月の売上高【A】	円
企業全体の最近3か月の売上高【A'】	円

### ③ 最近3か月の前年同期の売上高

主たる業種の最近3か月の前年同期の売上高【B】	円
企業全体の最近3か月の前年同期の売上高【B'】	円

#### （1）主たる業種の減少率

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \boxed{\phantom{000}} \%$$

#### （2）全体の減少率

両方とも5%以上減少が要件

$$\frac{【B'】 \text{円} - 【A'】 \text{円}}{【B'】 \text{円}} \times 100 = \boxed{\phantom{000}} \%$$

（注）認定申請にあたっては、主たる業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要です。

認定権者記載欄

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-②）

令和 年 月 日

（申請先）茨木市長

（申請者）

住 所

名 称

氏 名

印

電話番号

※自署の場合は押印不要

私は、\_\_\_\_\_業を営んでいるが、下記のとおり、\_\_\_\_\_が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

売上高等

$\frac{B-A}{B}$

$\times 100$

主たる業種の減少率

%

全体の減少率

%

A：申込時点における最近3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等

円

全体の売上高等

円

B：Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等

円

全体の売上高等

円

※留意事項

本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

申請のとおり相違ないことを認定します。

（※本認定の有効期間は認定日から起算して30日です。）

茨 商 第 \_\_\_\_\_ 号

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

茨木市長 福岡 洋一

認定権者記載欄

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-②）

令和 年 月 日

（申請先）茨木市長

（申請者）

住 所

名 称

氏 名

印

電話番号

※自署の場合は押印不要

私は、\_\_\_\_\_業を営んでいるが、下記のとおり、\_\_\_\_\_が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

売上高等

$\frac{B-A}{B} \times 100$	主たる業種の減少率	%
	全体の減少率	%

A：申込時点における最近3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等	円
全体の売上高等	円

B：Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等	円
全体の売上高等	円

※留意事項

本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

申請のとおり相違ないことを認定します。

（※本認定の有効期間は認定日から起算して30日です。）

茨 商 第 \_\_\_\_\_ 号

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

茨木市長 福岡 洋一

5号認定イー②（経営安定対策資金、国指定業者）

① 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高

当社の主たる事業が属する業種は\_\_\_\_\_

業種	最近1年間の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
企業全体の売上高	円	100%

② 最近3か月の売上高

主たる業種の最近3か月の売上高【A】	円
企業全体の最近3か月の売上高【A'】	円

③ 最近3か月の前年同期の売上高

主たる業種の最近3か月の前年同期の売上高【B】	円
企業全体の最近3か月の前年同期の売上高【B'】	円

(1) 主たる業種の減少率

$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$
--

(2) 全体の減少率

$\frac{【B'】 \text{円} - 【A'】 \text{円}}{【B'】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$
---

(注) 認定申請にあたっては、主たる業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要です。

上記について、相違ありません。

令和 年 月 日

(申請者)

住所

名称

氏名

印